

全業種
回答数366社

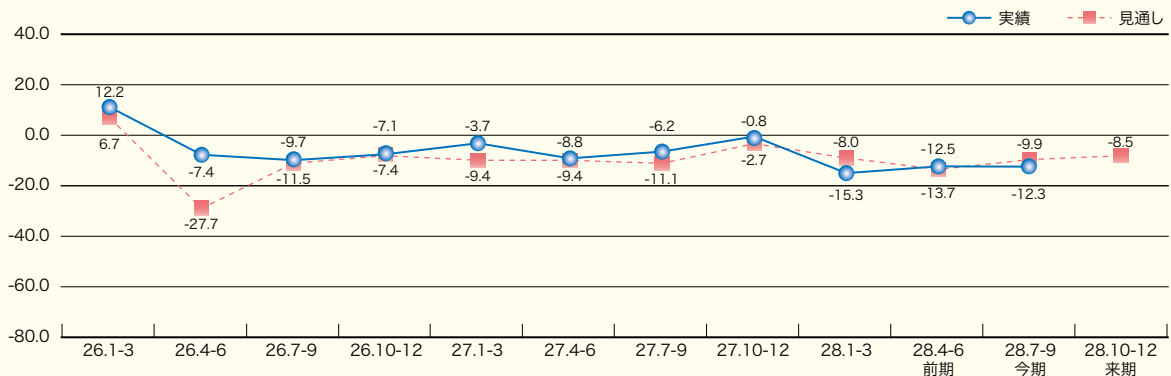
今期の実績（7-9月期）

業況D・Iはほぼ横這いの▲12.3。10期連続でマイナス。

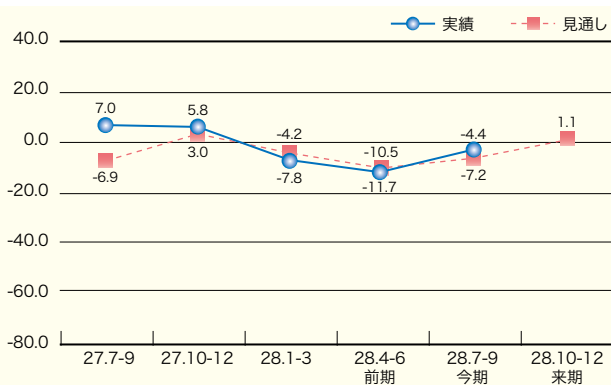
来期の見通し（10-12月期）

業況D・Iは▲8.5。来期は若干改善の見通し。

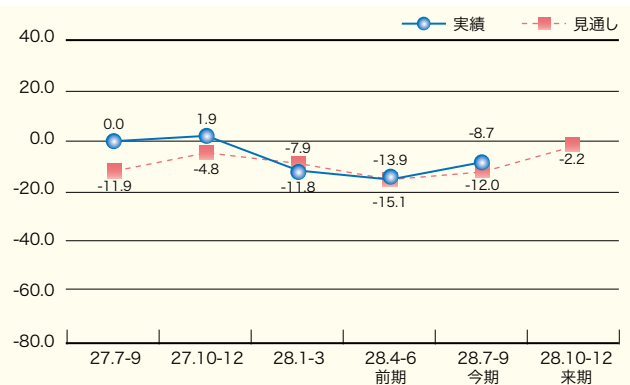
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成27年				平成28年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	▲3.7	▲8.8	▲6.2	▲0.8	▲15.3	▲12.5	▲12.3	▲8.5
売上	▲2.4	▲6.6	7.0	5.8	▲7.8	▲11.7	▲4.4	1.1
収益	▲8.1	▲10.3	0.0	1.9	▲11.8	▲13.9	▲8.7	▲2.2
資金繰り	▲11.5	▲6.4	▲7.8	▲10.3	▲11.8	▲7.7	▲9.0	▲14.2
在庫	0.6	1.7	1.8	2.6	3.8	7.5	▲2.4	▲0.9
設備	▲9.3	▲7.3	▲6.8	▲11.8	▲11.4	▲6.8	▲8.4	▲9.3
人手	▲25.7	▲20.2	▲25.0	▲30.2	▲29.0	▲23.8	▲26.3	▲30.4

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 平成28年9月1日～7日
- 調査対象企業 366社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設不動産業	その他	合計
企業数(社)	132	38	75	33	87	1	366
構成比(%)	36.1%	10.4%	20.5%	9.0%	23.8%	0.3%	100.0%

製造業
回答数132社

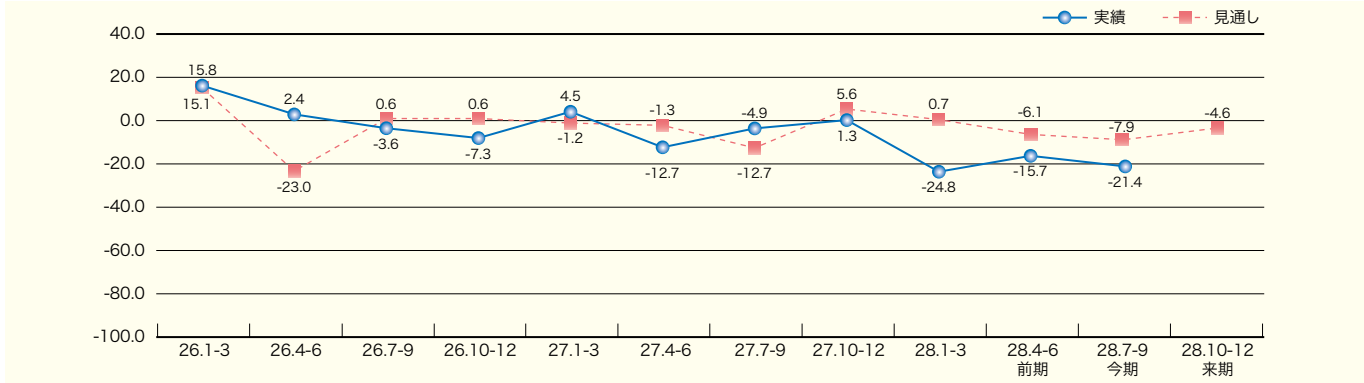
今期の実績（7-9月期）

業況D・Iは▲21.4。前回調査時の見通しに反して悪化。

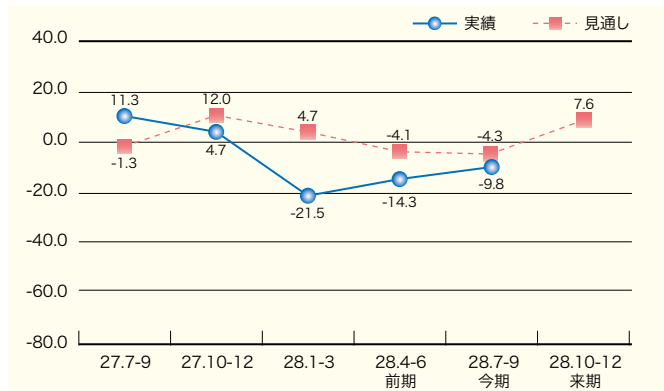
来期の見通し（10-12月期）

業況D・Iは▲4.6。来期は大幅改善の見通し。

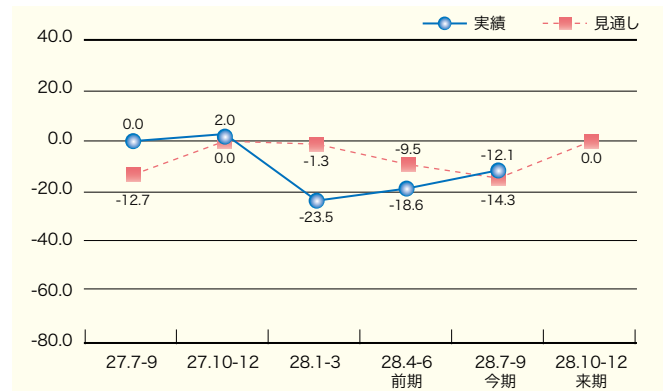
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成27年				平成28年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	4.5	▲12.7	▲4.9	1.3	▲24.8	▲15.7	▲21.4	▲4.6
売上	3.8	▲6.0	11.3	4.7	▲21.5	▲14.3	▲9.8	7.6
収益	▲0.6	▲14.0	0.0	2.0	▲23.5	▲18.6	▲12.1	0.0
資金繰り	▲5.1	▲9.3	▲7.7	▲8.1	▲12.1	▲7.1	▲10.6	▲14.4
在庫	0.6	1.3	0.7	2.7	4.7	8.6	▲1.5	0.8
設備	▲8.9	▲10.7	▲7.0	▲14.8	▲10.1	▲7.9	▲7.6	▲7.6
人手	▲29.3	▲14.7	▲22.5	▲28.9	▲24.8	▲16.5	▲22.7	▲28.0

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

天気図の見方

D・I

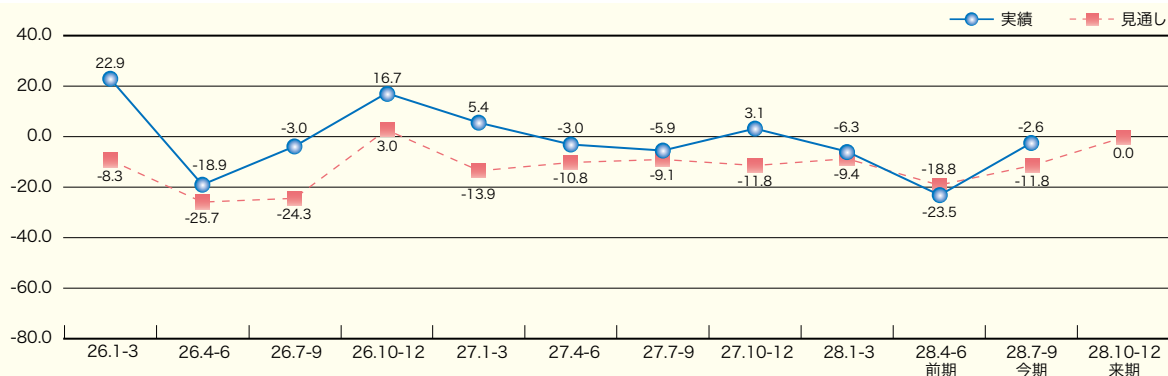
- 大雨: ~▲25.0
- 雨: ~▲10.0
- 曇り: ~▲3.0
- うす曇り: 3.0~
- 薄日: 10.0~
- 晴: 25.0~
- 快晴: 25.0~

<D・Iとは> D・Iとは業況(業界の景气)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。
D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

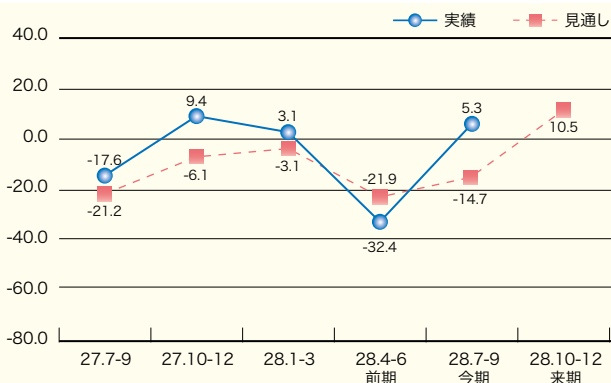
卸売業
回答数38社

今期の実績（7-9月期） | 業況D・Iは▲2.6。前期より大幅に改善。
来期の見通し（10-12月期） | 業況D・Iは0.0。4期ぶりにマイナスを脱する見通し。

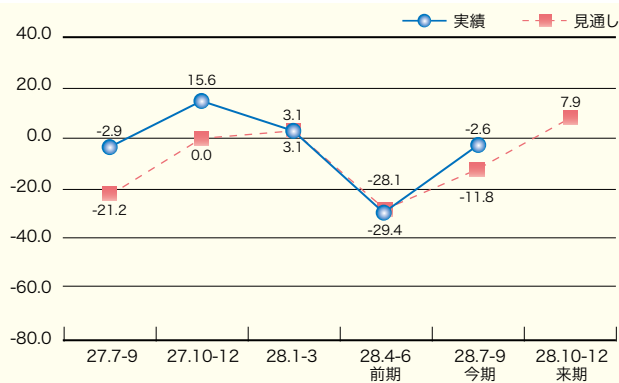
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成27年				平成28年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	5.4 	▲3.0 	▲5.9 	3.1 	▲6.3 	▲23.5 	▲2.6 	0.0
売上	16.2	▲9.1	▲17.6	9.4	3.1	▲32.4	5.3	10.5
収益	0.0	▲15.2	▲2.9	15.6	3.1	▲29.4	▲2.6	7.9
資金繰り	▲16.2	▲3.0	▲2.9	▲12.5	▲9.4	▲5.9	▲13.2	▲13.2
在庫	0.0	3.1	14.7	12.5	9.4	14.7	▲15.8	▲21.1
設備	▲13.5	▲6.5	2.9	▲6.3	▲16.1	▲5.9	▲2.6	▲2.8
人手	▲24.3	▲12.1	▲20.6	▲43.8	▲34.4	▲17.6	▲15.8	▲28.9

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業
回答数75社

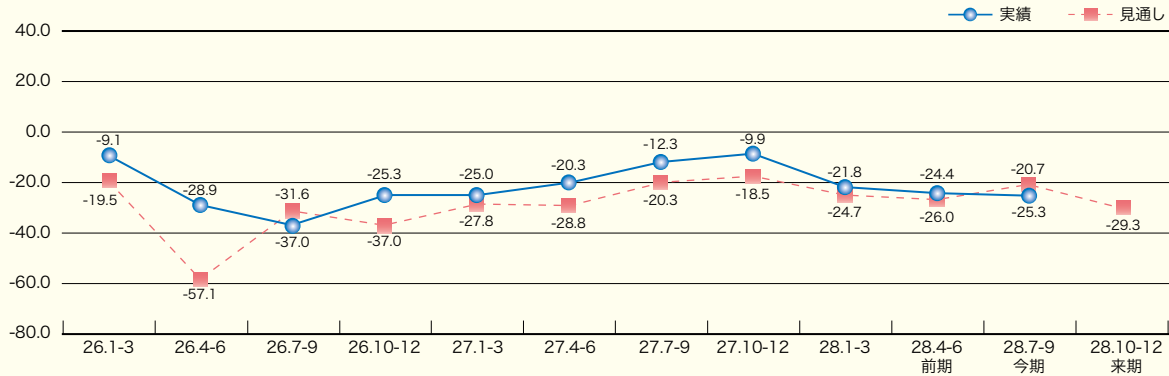
今期の実績（7-9月期）

業況D・Iはほぼ横這いの▲25.3。依然厳しい状況が続く。

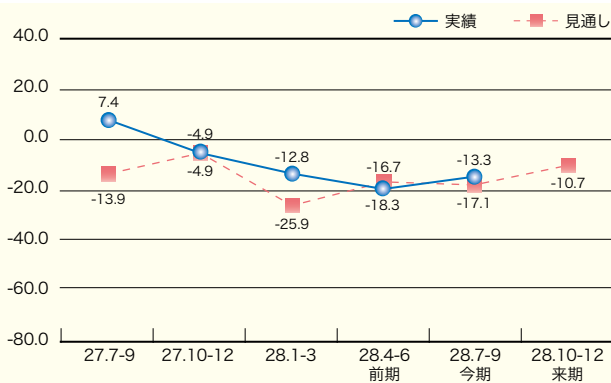
来期の見通し（10-12月期）

業況D・Iは▲29.3。来期はさらに悪化の見通し。

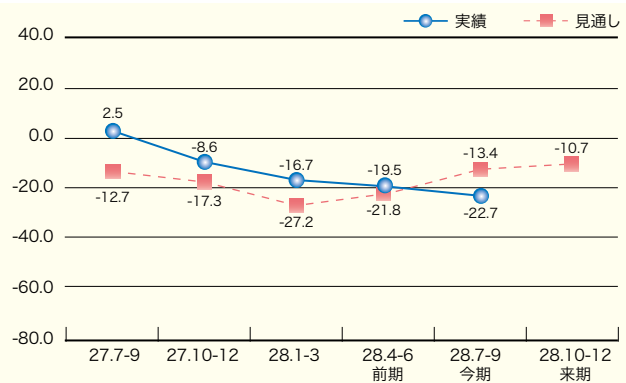
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	前期実績				今期実績			
	平成27年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成28年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	▲ 25.0 	▲ 20.3 	▲ 12.3 	▲ 9.9 	▲ 21.8 	▲ 24.4 	▲ 25.3 	▲ 29.3
売上	▲ 22.5	▲ 19.0	7.4	▲ 4.9	▲ 12.8	▲ 18.3	▲ 13.3	▲ 10.7
収益	▲ 18.8	▲ 17.7	2.5	▲ 8.6	▲ 16.7	▲ 19.5	▲ 22.7	▲ 10.7
資金繰り	▲ 20.0	▲ 20.3	▲ 16.0	▲ 18.5	▲ 24.4	▲ 23.2	▲ 20.0	▲ 26.7
在庫	3.8	7.6	8.6	9.9	10.3	12.3	5.3	12.0
設備	▲ 11.3	▲ 7.6	▲ 4.9	▲ 11.1	▲ 11.5	▲ 8.5	▲ 13.3	▲ 16.0
人手	▲ 18.8	▲ 22.8	▲ 21.0	▲ 18.5	▲ 17.9	▲ 19.5	▲ 28.0	▲ 26.7

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数33社

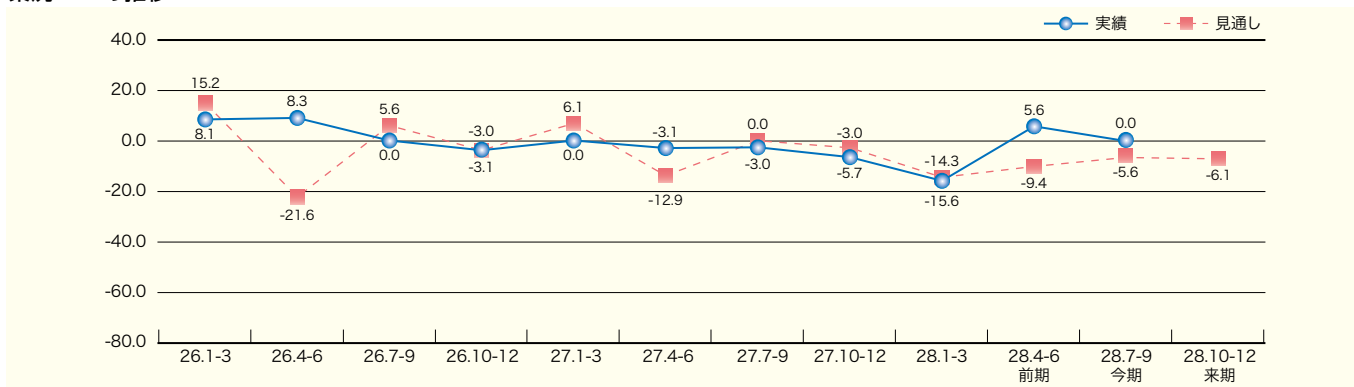
今期の実績 (7-9月期)

業況D・Iは0.0。前期より悪化。

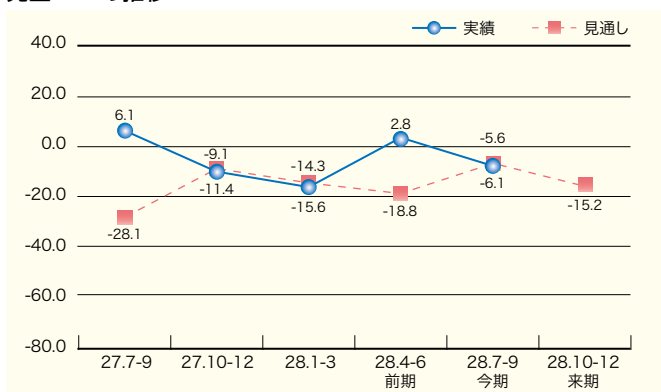
来期の見通し (10-12月期)

業況D・Iは▲6.1。再びマイナスに転じる見通し。

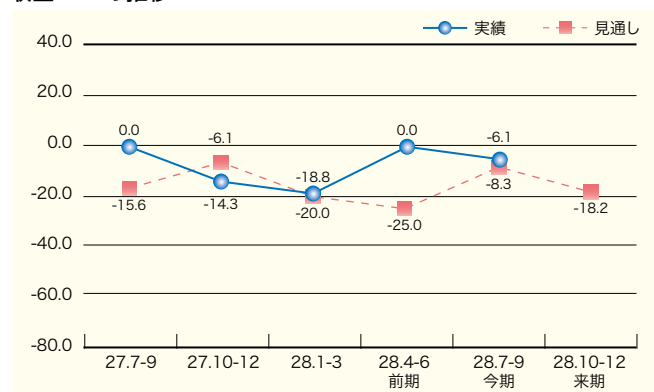
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成27年				平成28年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	0.0	▲ 3.1	▲ 3.0	▲ 5.7	▲ 15.6	5.6	0.0	▲ 6.1
売上	▲ 9.7	▲ 15.6	6.1	▲ 11.4	▲ 15.6	2.8	▲ 6.1	▲ 15.2
収益	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	▲ 14.3	▲ 18.8	0.0	▲ 6.1	▲ 18.2
資金繰り	▲ 6.5	3.1	▲ 6.1	▲ 14.3	▲ 9.4	5.6	6.1	▲ 6.1
設備	▲ 12.9	▲ 3.1	▲ 21.2	▲ 12.1	▲ 13.8	▲ 15.2	▲ 12.9	▲ 12.9
人手	▲ 25.8	▲ 28.1	▲ 39.4	▲ 34.3	▲ 40.6	▲ 41.7	▲ 34.4	▲ 28.1

(注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業 回答数87社

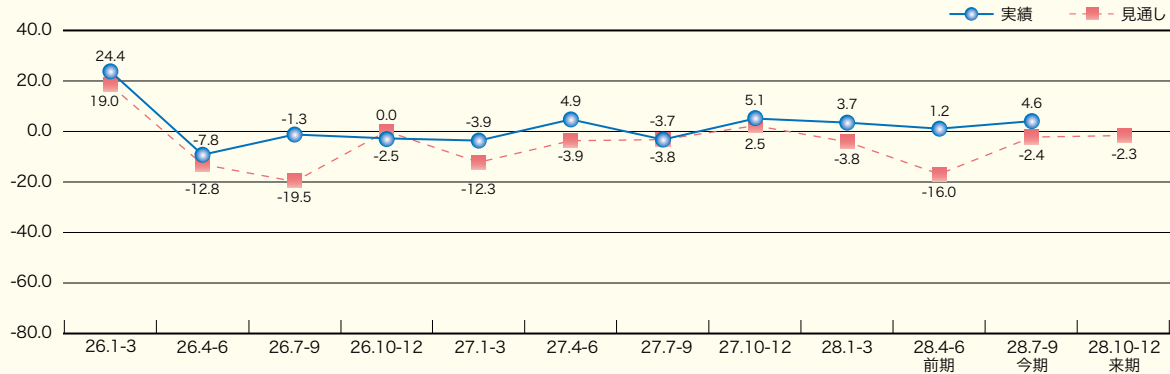
今期の実績（7-9月期）

業況D・Iは4.6。若干良化し4期連続でプラス。

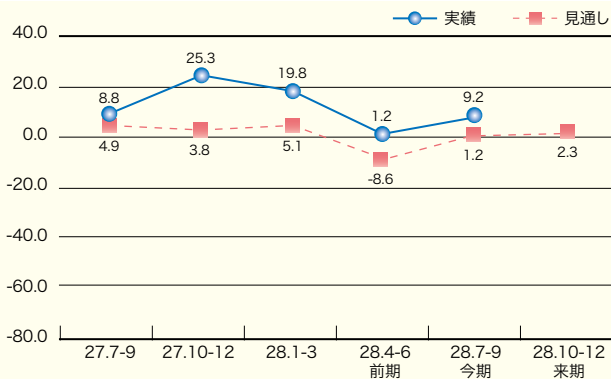
来期の見通し（10-12月期）

業況D・Iは▲2.3。来期は悪化しマイナスに転じる見通し。

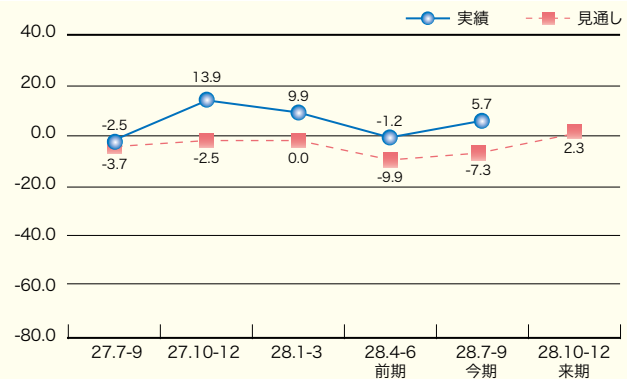
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成27年				平成28年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
業況	▲3.9 ☁	4.9 ☀☁	▲3.8 ☁	5.1 ☀☁	3.7 ☀☁	1.2 ☁	4.6 ☀☁	▲2.3 ☁
売上	1.3	8.6	8.8	25.3	19.8	1.2	9.2	2.3
収益	▲14.5	3.7	▲2.5	13.9	9.9	▲1.2	5.7	2.3
資金繰り	▲15.8	7.4	▲2.5	▲3.8	▲2.5	▲1.2	▲1.1	▲6.9
在庫	▲2.6	▲3.8	▲8.8	▲9.1	▲6.3	▲2.5	▲6.0	▲6.0
設備	▲3.4	▲1.6	▲6.6	▲8.3	▲9.7	1.6	▲5.9	▲7.4
人手	▲26.3	▲28.4	▲30.0	▲38.0	▲39.5	▲35.4	▲31.0	▲37.9

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。